

会報

阿賀野市シルバー人材センター

# うるめ

阿賀野市シルバー人材センター

# うるめ

No.18

令和2年  
1月10日

## 謹賀新年



### 「うるめ」命名の由来 (うるめ=めだか)

『めだか』は日本一小さい魚です。大きな群れを作つて外敵から身を守っています。この『めだか』のように私たち一人ひとりの力は小さくても、みんなで助け合い、励ましあって仕事を進めていくことによって、大きな群れのシルバー人材センターに発展することを願つて命名されました。

公益社団法人 阿賀野市シルバー人材センター

〒959-2022 新潟県阿賀野市外城町10-5(阿賀野市福祉会館内)  
TEL(0250)62-1365 FAX(0250)62-1360

安田事務所 〒959-2221 新潟県阿賀野市保田4807-1  
TEL・FAX(0250)68-3757

# 新年のごあいさつ

理事長 廣田英規



明けましておめでとうございます。会員の皆さんにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は当センターの事業に多大なるご支援を頂いておりますことに心より感謝申し上げる次第です。昨年は元号が平成より令和に移行し新たなスタートを切った年でありました。しかしながら、ご承知の通りの自然災害や事件、事故が多発し多くの尊い命や財産を失いました。令和2年はこのような悲惨な災害や事件、事故のない平和な年であつてほしいものです。

さて、日本の人口は減少傾向にある中で、高齢化率は昨年9月の総務省推計で前年比32万人増の3,588万人となり、総人口の28.4%と過去最高となりました。また、高齢者の就業者数は、15年連続増加の862万人で就業者総数に占める割合も12.9%と過去最高の記録となります。当センターにおいても会員の就業率を高めていくことが直近の課題です。

令和2年も当センターの益々の発展と、会員皆さま方のご活躍、併せてご家族皆さま方のご健勝を祈念し新年のご挨拶と致します。



## 私の年賀状

安田地区 渡辺正吾



明けましておめでとうございます。  
シルバー人材センターに入会して4年になりました。シルバー人材センターに入会した動機は、義理の兄と友人の紹介です。

現在シルバーでの仕事は体育館の屋外管理業務です。野球場周り、交通公園の草刈り、庭木の手入れ、雪廻い等、週に1~2回二人で交替で就業しています。70歳を過ぎてもまだまだ気持ちは若いと思っているので、趣味にも力を入れて楽しく充実した毎日を過ごしていきたいと願っています。会員の皆さん、町で見かけたら一声かけてください。

今年もよろしくお願ひいたします。

京ヶ瀬地区 青柳信子



明けましておめでとうございます。  
シルバー人材センターに入会して3年になります。週に2~3日会社内の清掃作業をやっています。最初は私にできるかどうかとても不安でした。夏は暑くて大変ですし、冬は寒くてイヤだなと思う時もありますが、皆さんのがやしく「お疲れさま」「ありがとうございます」と言葉をかけてくださってとても嬉しくなりこれまで続けてこられました。

これからも健康で、いつまでも若い気持ちで皆さんに喜んでもらえるように前進していきたいと思います。

本年もよろしくお願ひします。

## 新入会員紹介

### 私の生きがい 昔は木、今は樹！

笹神地区 宮嶋正廣



私は37年間木に関わる仕事をして参りました。当時私は体重が75kgもあり、健康診断のたびに再検査の必要がありました。体重を落とすためにトレーニングルームに通いましたがなかなか体重は減りませんでした。55歳の時に森をつくる・人をつなぐ・木を活かす・林業就業支援講習を2ヶ月受講し、県森林組合に約9年間お世話になり地拵え、植栽、斜伐、間伐等の業務に関わり、おかげで体重が15kg減量、現在も60kgをキープし健康に過ごしています。

シルバー人材センターには3月の入会説明会の後すぐに入会し、剪定班にお世話になっております。ほとんど自己流で経験が浅かったにも関わらず、先輩たちの指導を受けながら大変気持ちよく仕事をさせていただいていることに心から感謝しています。シルバーの会員になって本当に良かったと思っています。これからもよろしくお願ひ致します。

### 私が心がけていること

水原地区 遠山由美子



明けましておめでとうございます。私は北関東の大藤の花で有名になった街に生まれ、今は美しい五頭の山並みや田園風景の中で40数年を過ごしております。主人の祖父母、両親を見送り、子供たちも巣立っていき、夫婦二人だけの生活となり数年が過ぎました。

シルバー人材センターへの入会は、「働いてみようかな」と思ったことがきっかけでそれからお世話になって約10か月程経過致しました。

不思議な気持ちの変化もあります。仕事に出かける日は、朝からなんとなく背筋が伸びていて行動が早くなります。しかしながら仕事となると若い時と違い簡単な仕事も一度で覚えられず、何度も確認作業をしている次第です。

私が仕事先で心がけていることがあります。それは「あいさつ」です。シルバー人材センターの「接遇マナー研修」に参加した時に「あいさつ」のお話があり、新しい仕事を覚えるのは遅いかもしれないけれども「あいさつ」ならすぐできるなと思い実行しております。出勤時、退出時の「あいさつ」はとても気持ちのいいものです。

こんな70歳目前の私ですが、今後ともよろしくお願ひいたします。皆様のご活躍をお祈りしています。

# 委員会活動紹介

## 【総務委員会】

委員長 坂詰 正成



会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年は当センターが15周年の節目を迎えます。現在その記念事業を実施するための実行委員会を立ち上げ、その準備に入っています。

さて、当委員会は、会員6名の構成で、活動内容は、  
●諸規定の改廃、整備に関すること  
●中・長期計画、事業拡大計画に関すること  
●総会、その他、他の委員会に属さない行事に関する事  
●事務局に関する事などです。

毎年10月に「シルバーの日」の活動として全役職員、会員皆様のご協力のもと、各地区で普及啓発のパンフレット配布、公園、国道などの除草、空き缶拾いなどのボランティア活動を行っております。

中期計画の柱である新規会員の加入拡大策を総務委員一同頑張る所存ですので、皆様方のご指導をお願い申し上げます。

## 【安全委員会】

委員長 山口 鉄夫



会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

まず、当委員会の構成員は7人で、活動内容は、通常年8~10現場を巡回し、安全作業状況の確認、機器材の適正取扱状況の確認、体調管理、現場の整理、駐車等様々なチェック項目に目を配ります。更に委員全員で厳しい検討を行い評価が低い内容は班長に改善をお願いしています。

コンセプトは、会員の安全と無事故、更に高品質仕上げです。安全就業、事故防止は最大の課題であり、働く現場の永遠のテーマと言えると思います。自分の体調管理を基本として全ての会員が健康で無事故の年を送れますよう今年も取り組んでいきますので、宜しくお願ひ致します。



安全パトロール



シルバーの日（水原地区）  
普及啓発パンフレット配布



シルバーの日（安田地区）  
国道49号線沿い空き缶、ゴミ拾い



市長へ補助金の陳情



シルバーの日（水原笠神地区）  
瓢湖周辺除草作業



人材育成事業 清掃スタッフ講習



地域正副班長会議



10/22 10/25  
10/30 11/6  
シルバードライバー講習会



除草班長会議

## 【事業委員会】

委員長 塩田 一行



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和初春にして文字通り「令月の気淑く風が和らぐ」新春を迎えた事とお慶び申し上げます。

常日頃、事業委員会に対してご理解ご協力頂き感謝申し上げます。

今年度も各講習会として、障子張り・樹木剪定・接遇マナー研修・身の回りの物を使っての救急法・市消防署との救命救急・県連合会主催の清掃スタッフ講習を開催致しました。また大変好評頂いた男の料理教室を1月に計画しております。皆様の参加をお待ちしています。

これから日々寒さが増す季節となります。春待つ心の風を持って、本年も良い年であります様に事業委員一同念じております。

## 【広報委員会】

委員長 田中 紘一



明けましておめでとうございます。

私たち広報委員会は6名の委員で構成し、1月に会報「うるめ」を会員の皆さま向け情報誌と、8月に「シルバー阿賀野」を阿賀野市全世帯向け広報誌として発行しております。

それぞれ発行するにあたり、会員の皆様や就業先のお客様の声、就業会員の声などご寄稿をいただき、多くの方々に支えられ発行しております。また、当シルバー人材センターの活動内容等スナップ写真による紹介など分かりやすく、簡潔な内容になるよう努めておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

活動報告

# \*互助会だより\*

## 瓢湖 バス刈り報告

8月12日(月・祝)

40名参加

販売金額 214,550円

経 費 198,789円

差引収支 15,761円

(互助会へ寄付)



## 互助会カラオケ等発表会

11月26日(火) ★福祉会館「ホール」



## 互助会ふれあい交流会

12月18日(水) ★天朝閣



集

記

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、穏やかな初春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

今回会報、第18号「うるめ」の発行にあたり原稿を書いていただいた方々には感謝申し上げます。

干支で言うところの「猪年」は大変荒れる年であると言われておりますが、昨年はまさにそのとおりの年になってしまいました。

熊本・北海道・千葉と地震があり県内でも山形県沖地震により村上市でも大きな被害があり、9月、10月には猛烈な台風による風水害とかつて経験ない出来事が次から次へと起きると言う年であったと思います。

今年は「子(ねずみ)年」ですが、ねずみ年のはお金貯めるのが上手と言われています。

より多く貯めるには、健康に留意し、仕事においても安全作業に心掛けて会員の皆様が充実した日々を願い今後もご活躍されますようお祈りいたします。

(坂角)

## 事務局職員

### 本 所

事務局長	西潟清也	嘱託員	渡辺 勝
次 長	朝熊敦子	嘱託員	荒木 一哉
業務係長	小林葉子	臨時職員	伊藤求一
嘱託員	渡辺静夫	臨時職員	山崎千里

### 安田事務所

業務係 田村ゆかり

計報	～謹んでご冥福をお祈りいたします～
植木 隆恭	(2月)
阿部 忠雄	(2月)
鈴木 舜也	(5月)